

第5学年 外国語活動学習指導案

1 単元名 I want to go to Italy (We Can!1 Unit6)

2 単元について

(1) 教材について

これまでは児童の身近な生活体験に近いことを題材として扱ってきたが、本単元においては広く世界に目を向けさせる。そして、「どこの国であるか」を考えながら聞き取りをしたり、「自分の行きたい国」を他者に伝えたり、あるいは自分が得た情報から、本当に行きたい国はどこかを、その理由とともに伝えられることを目指している。

小学校5年生の児童が世界の国々に対してもっている知識は限られている。だが、今までの学習を通じて児童は世界で活躍している日本人や世界の行事などに触れてきている。ここでは、それらの情報を通して児童が感じてきたことを生かしながら、さらに世界遺産、食習慣などの情報を交え、国旗、世界地図などを使って児童の世界の国々への興味・関心を高める。また、その中で本単元では「want to～(～がしたい)」という思いを伝える表現を学んでいく。

(2) 児童について

<省略>

(3) 指導に当たって

本単元の指導にあたっては、自分の行ってみたい場所や国について、理由を含めて友達と伝え合う。これらの活動を通して、相手の理解を深めるとともに、聞く態度や伝える方策についても向上を図っていくことが大切となる。第5学年の児童にとって、世界の国々についての知識は子どもでそれぞれ異なる。教科書では、限られた国・地域のみを取り扱っているため、興味が湧かない児童もいることが予想できる。導入時には世界の国々についてのビデオや写真などを豊富に見せるようにしていく。また、掲示物も充実させていくようにしたい。教科書に載っている国やそれ以外の国々の食べ物や有名な場所などを紹介したコーナーを整え、授業時間外でも児童が見られるよう整えていく。児童一人一人の中に多くの国のイメージが入っていくことで、国紹介の材料として活用していけるようにしたい。

「Where do you want to go?」や「I want to go to～.」などの表現には十分に慣れ親しませた上で徐々に発話させていきたいと考える。そのために、ALTの海外での体験をティーチャーズ・トークとして、数多く聞かせ、その中で多くのインプットを行っていく。

3 単元の目標

(1) 単元の目標

○英語を使う活動を通して、友達や先生とコミュニケーションを図ろうとする。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

○行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。

(外国語への慣れ親しみ)

○世界にはいろいろな国があることを知り、諸外国に対する関心を深める。

(言語や文化に関する気付き)

(2) 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いがはっきり伝わるように自分が行きたい国について発表しようとしている。 行きたい国についての発表を積極的に聞いたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の行きたい国や、その理由を伝える英語表現に慣れ親しんでいる。 行きたい国について尋ねたりする言い方に慣れ親しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 世界には、いろいろな国や国旗、特徴的なものがあることに気付いている。 世界では様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。

4 指導と評価の計画（4時間扱い）

時	目標	主な活動	評価			
			コ	慣	気	評価規準<方法>
1	<ul style="list-style-type: none"> 行きたい国やしたいことの言い方を知り、言ったり聞いたりする。 	<p>○Let`s Watch and Think (We Can!1 p.42,43)</p> <ul style="list-style-type: none"> 聞き取れたことをメモする。 <p>○Let`s Play: ポインティングゲーム (We Can!1 p.42,43)</p> <ul style="list-style-type: none"> ALTが発音する国名や食べ物、名所の写真を指す。 聞き取れたことを発表する。 <p>○Let`s Chant 『Where do you want to go?』 (We Can!1 p.42,43)</p> <ul style="list-style-type: none"> どこの国に行きたいかなどの言い方を聞く。 繰り返し練習し、言い方に慣れる。 <p>○国旗クイズづくり (We Can!1 p.78)</p> <ul style="list-style-type: none"> ALTの例を聞き、クイズのヒントを考える。 出題者は、解答者が答えられるように、国旗の色・形・特徴などをヒントとして出す。 		○	○	<ul style="list-style-type: none"> 英語で行ってみたい場所を伝える言い方に慣れ親しんでいる。 (行動観察) 世界には、たくさんの国があることや有名な建物や食べ物があることに気付いている。 (行動観察・We Can!1点検)
2	<ul style="list-style-type: none"> 紹介したい国名や場所、食べ物を聞いたり言ったりする。 	<p>○Let`s Watch and Think (We Can!1 p.44)</p> <ul style="list-style-type: none"> 映像を見て、インタビューを受ける人物がどのような国に行き、何をしたいか聞く。 <p>○Let`s Watch and Think (We Can!1 p.45)</p> <ul style="list-style-type: none"> 映像を見て、旅行会社の社員がおすすめする旅行先などを聞き取り、線で結ぶ。 		○	○	<ul style="list-style-type: none"> 行きたい国について尋ねたり、言ったりする表現に慣れ親しんでいる。 (行動観察) 世界の国々によって、生活の仕方が異なっていることに気付いている。 (行動観察・We Can!1点検)

		<p>○キーワードゲーム (We Can!1 p.44)</p> <p>・ペアになって指導者の言う国名を繰り返し、キーワードでは間に置かれた 消しゴムを取る。</p>			
3 本時	<p>・自分が行きたい国を友だちに伝えたり、友だちが行きたい国を聞き取ったりする。</p> <p>・相手に伝わるように自分の行きたい国を紹介している。</p>	<p>○BUZZ ゲーム</p> <p>・順番に国名を言っていく。黒板のカードに印をつけられた国名のところを「BUZZ」と答える。</p> <p>○Activity (We Can!1 p.44)</p> <p>・自分の行きたい国についての紹介文を書く。</p> <p>・友だちの行きたい国についてインタビューをする。</p>	○	○	<p>・自分が行きたい国を友だちに伝えたり、友だちが行きたい国を聞き取ったりしている。 (行動観察・We Can!1 点検)</p> <p>・行きたい国について尋ねたり、言ったりする表現に慣れ親しんでいる。 (行動観察)</p>
4	<p>・世界の国々の特徴に気付く。</p>	<p>○Let`s Listen (We Can!1 p.47)</p> <p>・音声でヒントを聞き、どこの国のことか考える。</p> <p>・言われている国だと思う国旗に○をする。</p> <p>○Let`s Watch and Think (We Can!1 p.48)</p> <p>・映像を見て、どこの国のことか考え、国旗に○をする。</p> <p>・写真から分かることや聞き取れたことを発表する。</p> <p>○おすすめの国はどこですか クイズ</p> <p>・おすすめする国について、国旗の特徴、食べ物、名所、動物、スポーツなどから3つのヒント考えて出し合う。</p>	○		<p>・どこの国の特徴に当てはまるかを積極的に聞こうとしている。 (行動観察・We Can!1 点検)</p>

5 本時の指導 (3 / 4)

(1) 目標

- ・自分が行きたい国について友だちに発表したり、友だちが行きたい国についての発表を積極的に聞いたりする。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ・自分が行きたい国や相手の行きたい国についてについて言ったり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。
(外国語への慣れ親しみ)

(2) 本時の展開

学習活動	児童の活動	指導者の活動		○指導上の留意点 ◎教材◆評価の観点
		HRT	ALT	
1. 挨拶	○英語で挨拶をする。 (状態、曜日、月、天気)	・挨拶をする。	・挨拶をする。	○笑顔で気楽な雰囲気を作り、挨拶をする。 ◎国旗カード ◎デジタル教科書
2. ウォームアップ 8分	○「country」 jingle (We Can!1 p.78) ○Let`s Chant 『Where do you want to go?』 (We Can!1 p.42,43)	・絵カードを貼る。 ・音声を流す。 ・重要表現を意識させる。	・国名の発音をする。 ・一緒に歌う。 ・一緒に歌う。	
3. めあての確認 3分	○本日のめあてを知る。 行きたい国を紹介し合おう。	・本時のめあてを提示する。		○めあてを確認させ、英語で行きたい国を紹介し合おうとする意欲を高めさせる。
4. アクティビティ (1) 5分	○国名 BUZZ ゲーム ・順番に国名を言っていく。黒板のカードに印をつけられた国名のところを「BUZZ」と答える。	・ルールの説明。 ・大きな声で言うよう促す。	・BUZZ ゲームを進める。 ・カードに印をつける。	◎国旗カード
5. アクティビティ (2) 24分	○行きたい国インタビューゲーム ・行きたい国、見たいもの、食べたいものをワークシートに記入する。 ・インタビューの仕方について知る。	・ワークシートを配布する。 ・行きたい国、見たいものや食べたいものなどを記入するよう促す。 ・ALTとインタビューの仕方をデモンストレーションし、活動の見通しをもたせる。	・HRTとデモンストレーションをし、活動の見通しを持たせる。	○行きたい国については、教科書や廊下の外国語コーナーを基に本時まで決めさせておく。 ○児童がインタビューをしやすいよう「I want to go to ~.」などの重要表現を入れたワークシートを配布する。英語で書くことが難しい児童には、日本語でもよいことを伝える。 ○相手の言ったことを受容する発言も取り入れ、児童が会話の中で活かせるようにする。 ◎表現カード

行きたい国を紹介し合おう。

Greeting

Warm-up

Review

Activity1

Activity2

Reflection

Greeting

※学習活動

の流れ



That sounds nice. That`s good.
That`s great. That`s wonderful.
Interesting!